

令和6年度アレルギー疾患対策事業計画について

1 協議会の開催

(1) 第1回福島県アレルギー疾患医療連絡協議会

ア 日 時

令和6年9月4日（水）開催

イ 内 容

- (ア) 令和6年度アレルギー疾患対策事業計画について
- (イ) 令和7年度アレルギー疾患対策事業の方向性について
- (ウ) 令和7年度アレルギー疾患基礎調査について

(2) 第2回福島県アレルギー疾患医療連絡協議会

ア 日 時

令和7年3月頃

イ 内 容

- (ア) 令和6年度アレルギー疾患対策事業実績について
- (イ) 令和7年度アレルギー疾患対策事業（案）について

2 令和6年度福島県アレルギー疾患オンライン市民講座

(1) 令和6年度新規動画配信（案）

ア 日 時

動画の作成次第配信予定

イ 内 容

アトピー性皮膚炎を有する患者やその家族に向け、アレルギーエデュケーターによるアトピー性皮膚炎の症状やスキンケア（洗い方、薬の塗り方、薬の塗布料、塗り分け方）及び生活環境に応じた継続的な治療を啓発する。

ウ 講 師

公益財団法人星総合病院 小児科 黒川和江氏（看護師）

(2) 継続通年動画配信

ア 内 容

- (ア) 大人の「ぜんそく」～どんな検査をするの？どんな治療をするの？～

講師：福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 斎藤 純平 先生

視聴回数：290回（R6.8.19現在）

- (イ) アレルギー性鼻炎（花粉症）の治療について

講師：日本赤十字社 福島赤十字病院 耳鼻咽喉科 多田 靖宏 先生

視聴回数：257回（R6.8.19現在）

- (ウ) 食物アレルギーについて

講師：公益財団法人星総合病院 小児科 佐久間 弘子 先生

視聴回数：485回（R6.8.19現在）

(エ) アトピー性皮膚炎のスキンケアについて～毎日の習慣にしましょう～（乳幼児編）

講師：（公社）福島県看護協会 佐藤博子会長

視聴回数：127回（R6.8.19現在）

(オ) アレルギーを持つお子さんの保育所・幼稚園等の入園に向けて

講師：いわき市アレルギーっ子交流会『もぐのび』緑川琴江代表

視聴回数：218回（4本の動画の合計）（R6.8.19現在）

(カ) アレルギーを持つお子さんの入学に向けて

講師：いわき市アレルギーっ子交流会『もぐのび』緑川琴江代表

視聴回数：242回（4本の動画の合計）（R6.8.19現在）

(キ) 災害時の対応について

講師：いわき市アレルギーっ子交流会『もぐのび』緑川琴江代表

視聴回数：101回（3本の動画の合計）（R6.8.19現在）

イ 周 知

- ・令和6年5月10日付けで、市民講座のチラシ（資料2-2）を市町村、協議会の委員、関係各課、公立幼稚園、小学校、中学校、高校の先生に配布した。
- ・また、子育て支援課と連携し、令和6年8月15日付けで、市民講座のチラシを保育所・認定こども園に配布した。
- ・今後は、私学法人課と連携し、私立幼稚園、私立小学校・中学校・高校に市民講座のチラシを配布する予定。

3 アレルギー疾患対策普及啓発事業

(1) 日 時

通年で実施する ※アレルギー月間（2月）では、啓発を強化する

(2) 目 的

正しいアレルギー疾患の知識や治療法について、県民に広く普及啓発する。

(3) 内 容

ア アレルギー疾患に関する情報を情報誌CJMonmo（9月号と3月号）に掲載

県民向けのフリーペーパーにアレルギー疾患に関する記事を掲載し、幼稚園や保育園、県内の遊び場など、子どもや保護者が多く集まる場所に設置

●1回目（9月号）【資料2-3】

・発行日

令和6年8月25日

・テーマ

アトピー性皮膚炎について

・内 容

アトピー性皮膚炎の概要、アトピー性皮膚炎を悪化させないための対策、スキンケアのポイント

・講 師

福島県立医科大学医学部 皮膚科学講座 山本 美友貴 先生

●2回目（3月号）

- ・発行日
令和7年2月25日
- ・テーマ（案）
アトピー性皮膚炎のスキンケアについて
- ・内容
未定
- ・講師
未定

イ ラジオなどを通して普及啓発活動

- r f c いのちを守るキャンペーン 月曜日 15:25～15:35
令和6年8月26日（月）アトピー性皮膚炎 山本美友貴先生
令和6年12月23日（月）花粉症（予定）
令和7年2月24日（月）食物アレルギー（予定）

ウ 大塚製薬の「赤ちゃんの湿疹対策」啓発冊子【資料2-4】

- ・目的：乳幼児のスキンケアの必要性やスキンケアのポイントを普及啓発するため
- ・配布先：市町村の母子保健担当
- ・部数：3年間で30,000部（1年間で10,000部）
- ・使用方法：各市町村の母子手帳交付時等で配布する
- ・内容：大人と赤ちゃんの肌の違い、肌荒れと食物アレルギーの関係性等

4 アレルギー疾患医療中心拠点病院研修医師派遣【資料2-5】

- (1) 研修名
アレルギー研修（B研修）
- (2) 対象者
アレルギー疾患拠点病院（福島県立医科大学附属病院）医師1名～2名
- (3) 研修日程
令和6年4月にスケジュールが公開され、現在調整中
- (4) 研修期間
1週間または2週間
- (5) 研修場所
独立行政法人国立病院機構相模原病院、成育医療研究センター

5 専門職向け研修会の開催（大塚製薬株式会社:主催、福島県:後援）【資料2-6】

- (1) 対象者
医師・メディカルスタッフ
- (2) 研修日時
令和6年5月18日（土）15:00～16:30
- (3) 研修会場
郡山市労働福祉会館（対面とWEB配信により実施）
- (4) 研修名
医師・メディカルスタッフのための小児アレルギー診療実践セミナー（テーマ:食物アレルギー）

(5) 研修内容

PAE の方の活動内容、小児科医及び皮膚科医の立場からの食物アレルギーの治療法や予防法等。
また、アトピー性皮膚炎の治療に有効なスキンケアの方法を実践した。

(6) 講 師

星総合病院 黒川和江氏 (看護師)
竹田総合病院 良田千秋氏 (管理栄養士)
やまみこどもクリニック 松本真理氏 (看護師)
竹田総合病院 木下英俊先生 (小児科 医長)
福島県立医科大学 山本美友貴先生 (皮膚科学講座 助手)

(7) 参加人数

83名 (WEB60名、現地23名)
医師19名、看護師18名、栄養士8名、保健師12名、薬剤師14名、その他12名

6 (新) 市町村におけるアレルギー疾患に関する相談実態調査

(1) 目 的 : 市町村におけるアレルギー疾患に関する相談対応等の現状を把握し、課題を明らかにする。

(2) 対 象 者

市町村のアレルギー疾患担当者

(3) 調査時期

令和6年4月9日 (火) ~ 6月30日 (日)

(4) 調査内容

- ア 市町村におけるアレルギー相談体制に関すること
(相談窓口、職種、アレルギーに関する研修の受講の有無等)
- イ アレルギー疾患の相談に関すること
(相談の有無、相談内容 (医療機関への対応紹介等) 患者会の有無等)
- ウ アレルギーに関する啓発に関すること
(啓発の有無、啓発方法、内容等)

(5) 結 果

資料3のとおり